

農地の適正な管理をお願いします!

近年、農業従事者の高齢化や後継者不足により、耕作されなくなった農地が増加しています。無断転用や耕作放棄された農地は、雑草・雑木が繁茂し、病虫害や火災の発生原因となる恐れがあります。また、有害鳥獣の潜入や産業廃棄物等の不法投棄場所となることも考えられ、周辺農地や近隣住民に迷惑を及ぼします。定期的に耕起や草刈り、除草等を行い、農地の適正な管理をお願いします。

農業委員会では、農地の無断転用、遊休農地や耕作放棄地になることを防ぐため、農地パトロール(月1回)を実施しています。農地パトロールに伴う農地への立ち入りなどについて、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【諸事情により農地管理が困難という方は…】

草刈りなどの作業を東海村シルバー人材センター(☎282-3446)に委託することができます(有料)。詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ】

農業委員会事務局(☎282-1711 内線1227)



空き家の実態調査を実施します

村では、空き家等の実態を把握し、空き家対策の基礎資料とするため、空き家の実態調査を実施します。期間中は、調査員が巡回し、空き家であると思われる建物の外観調査や写真撮影等を行い、空き家の状態等を確認します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

調査期間▼10月中旬から12月末まで

調査対象▼村内全域の戸建て空き家

その他▼調査期間中、調査員(株式会社水工エンジニアリング)は身分証明書を携帯しています。また、実態調査で知り得た情報は、東海村個人情報保護条例に基づき適切に管理します。

問い合わせ▼都市整備課建築担当(☎282-1711 内線1247)

ず〜むあっぷ「まちの風景」

まちの話題をお届けします!



●いつまでも元気でいきいきと!

平成28年度「敬老会」

村のお年寄りに、社会に対する多年の貢献への感謝の気持ちを示すとともに、長寿をお祝いするための平成28年度「敬老会」が、9月10日、東海文化センターで開催されました。午前・午後の2回に分けて行われた式典には、今年度村内で対象となった75歳以上の方(約4,500人)のうち約1,200人が訪れ、会場は明るく元気なお年寄りでいっぱいになりました。今回村で最高齢となった根本いねさん(白方中央・106歳)をはじめ、来場した100歳以上の方4人には、山田村



山田村長から花束を贈呈される根本さん(写真右)

長と黒羽根社会福祉協議会会長から花束が手渡され、会場の皆さんから大きな拍手が送られました。皆さん、いつまでもお元気で!

●認知症になっても安心して暮らせるまちに

「認知症サポーター養成講座」

9月17日、東海村産業・情報プラザ^{アイヴィル}で、「認知症サポーター養成講座」が行われました(参加者167人)。これは、認知症の方と出会ったときや、身近な方が認知症になってしまったとき、適切な対応がとれるよう、認知症に関する正しい知識を身に付けようといわれたもの。65歳以上の4人に1人が認知症になるといわれるこの時代——第1部の講師・安部秀三さん(医療法人社団有朋会栗田病院院長)は、多くの方が認知症を理解して、変化を早期に発見し、介入すること、また、認知症のリスク因子(生活習慣病)を予防することの重要性を話しました。また、第2部のワークショップでは、東海村での認知症予防活動や課題、認知症疾患医療センターで行っている認知症啓発活動等について、パネリストから話題提供があり、参加者は、個々の取り組みとして何ができるのかを考えるよい機会となったようです。

